

林海象 監督作品

主演 永瀬正敏

The Stairway to the Distant Past

A KAIZO HAYASHI FILM

南原清隆

佐野史郎

杉本哲太

塚本晋也

松田圭司

磨 赤児

▲ 穴戸 錠

白川和子

坂本スミ子

鰐淵晴子

岡田英次

大嶺美香

山本京子

梶原 善

阿南健治

近藤芳正

宮地雅子

TERU

いか八朗

千石規子

崔 洋一

フランソワーズ
モレジャン
(友情出演)

私立探偵 濱マイク シリーズ第二弾

遙かな時代の階段を

ねえお兄ちゃん、
お母さんってどんな人だったの？



日本探偵協会推薦

制作/後藤 豊 プロデューサー/古賀俊輔 林海象 和田倉和利 企画/福寿初久雄 脚本/天願大介 林海象 撮影監督/長田勇市(J.S.C.) 照明/長田謙也 美術監督/木村威夫
監修デザイン/浦田和治 録音/荒畑 洋 編集/富田伸子 音楽/めいなか Co. エンディングテーマ/「水の音」 by 山本京子 一騎・M・EARL・NAGASE 曲・上田知華 (FOR LIFE RECORDS)
オリジナル・サウンドトラック/「遙かな時代の階段を - The Stairway to the Distant Past -」(FOR LIFE RECORDS) /ノバリス/「遙かな時代の階段を」(扶桑社文庫)

制作/フォーライフレコード・映像探偵社 配給/フォーライフレコード カラー35ミリ/シネマスコープ/101分/1994年度作品 (C)1994 FOR LIFE



Hama Maiku



幼きマイクと茜を捨てた母親が突然ヨコハマ黄金町に舞い戻ってきた……。

94年度単館系邦画No.1ヒット作「我が人生最悪の時」に続く永瀬正敏主演！待望の私立探偵演マイクシリーズ第二弾

遙かな時代の階段を



林海象+永瀬正敏コンビによる大ヒットシリーズ三部作第二弾!!
ニューヒーロー演マイクが帰ってきました。

前作私立探偵演マイクシリーズ第一弾「我が人生最悪の時」は'94年3月に公開されると同時に大きな反応とたくさんのお観客動員を記録しました。【'94年度単館系邦画No.1】そしてさらにスケールアップし、ジャン！私立探偵演マイクシリーズ第二弾「遙かな時代の階段を」が出来上がりました。さて、その内容は

舞台はもちろん前作と同じエスニック・タウンとして名高い横浜黄金町です。探偵事務所も実在している映画館・横浜日劇の二階にあります。そしてこの映画の中で何度も登場し、いろんな意味を持つのはこの町を流れている「川」。今回は黄金町近隣の皆さんの協力を得て、オールロケでこの町をフィーチャーしました。また、横浜郊外の廃墟となった工場跡に「白い男」のアジトと戦後の闇市を復元。さらにその大切な舞台となり、シンボルにもなっているのが、黄金町を通り河口のランドマークタワーへと続く大岡川。この川に託して、流れてゆく時間と家族という主題を水面は激しくまたセンチメンタルに映し出していきます。

テーマは「時代と家族」です。映像はよりリアリティーのあるカラーになりました。シリーズ第一弾「我が人生最悪の時」では「友情と裏切り」がテーマでした。人間のLIFEの中でもたくさん時間をかけ、交わる人と人との結びつきを甘く、切なく、しかもスタイリッシュにモノクロームで表現し、ベルリン国際映画祭や香港国際映画祭他多数出品され、国内外から望外の絶賛を浴びました。

そして、今回のシリーズ第二弾「遙かな時代の階段を」は一転してカラーに変身。ミナトヨコハマのニューヒーロー演マイクストーリーを迫力いっぱいアピールしています。そのあたりのことを林海象監督は「最初の10日間くらいは僕もカラーになじめなくてうさいなって思ったんですけど、だんだんカラーもいいなって思うようになりました。初めてですね、カラーがいいなって思ったのは。」と言っています。さて、本作品でのテーマはいよいよ「時代と家族」。これは人間のLIFEの中心です。戦後から現代へと時間が移りゆく中で父と母、母と子、父と子、兄と妹と、受け継がれがちあつていく血縁の話を音も今も変わらず流れてゆく川に止まらない法則にして物語は進行していきます。あっ、しかしそここのところはやはり林海象監督です。らしく痛快・娯楽・探偵・活劇=ニューヒーロームービーですから軽い、軽い。

キャストも豪華。シリーズレギュラー陣に加えて強力な個性を持つ俳優が集結しています。圧巻はストリッパー・リリー役の鰐淵晴子、「謎の白い男」岡田英次、「港のメリー」坂本スミ子などいっぱいいます。

演マイクにはもうこの人しかいません。映画を追求し続ける永瀬正敏。今回はコミカルで軽やかな部分と緊張の限界の瞬間を表現、演マイクのヒューマニティーを創り上げています。

相棒の情報屋星野にはナンチャン南原清隆、重鎮探偵に「エースのジョー」戸野鏡、憎い黒狗会組長に佐野史郎、その部下を怪演しているのは映画監督塚本晋也、松田圭司。妹の茜に大瀬美香、東京サンシャインボーイズの梶原善、宮地雅子、阿南健治、近藤芳正らも前作同様、グッドな雰囲気をつくっています。そして、演マイク・茜の母親でストリッパー・リリーの鰐淵晴子がビビッとくる妖艶な顔も披露しています。

そして川を支配する謎の「白い男」にはアラン・レネ監督の「二十四時間の情事」(59年仏)で主演した国際的俳優の岡田英次。その手強い子役に人気急上昇の杉本哲太。横浜のヒトなら誰もが知っている伝説の娼婦「港のメリー」には坂本スミ子。作品にもうひとつ花をそえている白川和子などど書ききれないほどの超強力キャストが実現しました。なお前作で映画監督の利重剛がゲスト出演してましたが、本作品でも映画監督の崔 洋一や山本政志らがゲスト出演。林海象監督の豊富な交友カンケイがここでも生きています。

最後にエンディングテーマ「水の音」を歌っているのは本作品にも茜の親友・京子役で出演している山本京子。澄んだまったく水のような声が魅力のボーカリストです。作詞は永瀬正敏、作曲は上田知華。映画全体の音楽は林海象作品にはなくてはならないユニット・めいなCO.が担当しています。



今度の事件はストリッパーの母親
リリーの帰郷からはじまった

舞台は同じく横浜・黄金町。探偵稼業をいとむマイク(永瀬正敏)のところにくるのは、こここのところ冴えない仕事ばかり。そんな折、マイクと茜(大瀬美香)の兄妹を捨てた母親のリリー(鰐淵晴子)が、突然黄金町に舞い戻ってきた。一方街では「川」の利権をめぐる、黒狗会内部でいさかいが生じていた。川には神野(佐野史郎)すら手出しする事のできない謎の「白い男」(岡田英次)が存在しているのだ。風雲急を告げる黄金町で、マイクはまたしても事件に巻きこまれていく。

演マイク情報

- '95/1/20リリース 「我が人生最悪の時」セルorレンタルビデオ
- '95/3/17リリース ④演マイク徹底解剖ビデオ
- '95/3/17リリース エンディングテーマ「水の音」(山本京子) SgCD
- '95/3/17リリース 「遙かな時代の階段を」オリジナル・サウンドトラック

3月18日(土)よりロードショー!

前売鑑賞券発売中! 一般1400円・ペア2500円(当日 一般1700円・学生1500円のところ)
★尚、劇場窓口にてお買い求めの方にもれなく「演マイク特製ポストカード」を差し上げます。

アメリカ村・ビッグステップ4F 06(282)1460

パラダイス・シネマ

●地下鉄御堂筋線・心斎橋駅8番出口・アメリカ村・ビッグステップ4F

連日	11:30	1:50	4:10	6:30
----	-------	------	------	------